

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	26048
課題名	当院の血液検査におけるパニック値報告後の対応・転帰に関する解析
研究期間	2026 年 7 月 13 日（実施許可日） ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	※以下の期間に収集した情報が対象となります 西暦 2025 年 8 月から 2026 年 6 月に当院で外来受診または入院しており、血液検査を行った方のうち、パニック値報告の対象となった方
利用する試料・情報の種類	■診療情報（パニック値検査項目の結果（白血球数（WBC）、ヘモグロビン濃度（Hb）、血小板数（PLT）、プロトロンビン時間（PT-sec）、ナトリウム（Na）、カリウム（K）、カルシウム（Ca）、血糖（Glu））、診療情報（年齢、性別、診断名、治療内容）） ☐手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） ☐血液 ☐その他（ ） ■利用予定日（開始日 実施許可日から一か月後）
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川祐司
研究の意義、目的	当院では、生命が危ぶまれるほど危険な状態であることを示す検査結果値（パニック値）を決めています。患者さんの血液検査でパニック値が見られた場合、早急に臨床検査技師から担当医師へ緊急連絡をしており、迅速な診断・治療に繋げる体制を整えています。本研究では、さらなる医療事故未然防止の向上を目的として、結果報告と結果への対応に関して解析・検討をさせていただく研究を計画しました。
研究の方法	以前、採血によって検査させていただいた血液検査結果の中から、パニック値となった内容を再解析させていただき、検査結果に対して実際行った治療内容や再検査などとの関連性を検討させていただきます。これらのデータをもとにより迅速な治療や診断に繋がる連携体制や連絡方法を見出し、より良い医療体制の構築、治療へと還元したいと考えております。 利用する情報からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱います。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません
その他	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

	また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1 0166-39-3360 旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部 氏名（研究責任者）：坂本 央 電話番号：0166-68-2745
--	--